



学校だより

令和3年度 第7号

令和3年11月1日発行

東京都立王子特別支援学校長

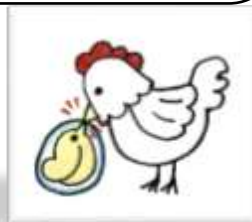
久保井 礼

啐啄同時（そったくどうじ）

副校長 島田 静香

朝夕の冷え込みが増ってきて、学校のあけぼの杉の色合いも変わってきています。1年の折り返し地点も過ぎて、これまでの学習の成果が実りにつながっていく、まさに実りの秋となりました。

さて、師と弟子の関係を表した言葉に「啐啄同時」という言葉があります。鳥の雛が卵から生まれ出ようと殻の中から卵の殻をつついて音をたてた時、それを聞きつけた親鳥がすかさず外からついばんで殻を破る手助けをすることを意味しています。どちらが早すぎても、遅すぎてもいけない。「同時」であることで命が誕生します。学校に置き換え、改めてこの言葉について考えてみました。親鳥である私たち教員は、雛である子供たち一人一人の「知りたい」「学びたい」「やってみたい」と思うその時を逃さないよう、すかさず適切な指導や支援を行い、子供たちの成長を促していかなければなりません。今、本校では、カリキュラム開発プロジェクトという組織において、子供たちに「どんなタイミングで」、「どんなこと」を指導すれば、「どんな力が身に付くか」を日々検討しています。今年度身に付けたことを、次の学年で、又は次の学部でどういかしていくのが良いかとい



った、小学部から高等部までの12年間の学習のつながりを考えています。先日、個別指導計画について、前期評価と後期の計画をお渡ししました。ぜひ御家庭でも学習のつながりという視点からも評価等を見ていただきたいと思います。今後も、日々の子供たちの変化を見逃さず「啐啄同時」を実現させてまいります。



～カリキュラム開発プロジェクト会議の様子～ 各学部の代表の先生が参加しています。

「学校評価の御協力をお願い」

教務主任 土屋 武

今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、予定してありました行事の内容を変更するなど、児童・生徒の学習環境に配慮しながら、実施方法を工夫して取り組んでいます。そのような状況の中、児童・生徒のみなさんは力いっぱい学校生活を送っています。保護者の皆様にも、行事のオンライン配信や制限のある中での授業参観など、様々な面で御協力いただき感謝しております。さて、今年度も学校評価アンケートを実施いたします。保護者の皆様の御意見を、今後の学校運営の参考にさせていただきます。お忙しい中とは思いますが、御協力をお願いいたします。

「通学指導について」

生活指導主幹 大場 崇博

高等部では一人（付き添い）通学を推奨しています。それは、一人通学への取組を進めていくことで、進路先を選択する際に可能性の幅が広がるからです。小学部や中学部の保護者の方の中には、まだまだ先のことだと思っている方もいるかもしれません。しかし、高等部を卒業後は社会に出ていくこととなります。学校とは違った環境において、趣味や興味を伸ばす機会には、小さい頃から、公共交通機関を利用する力を身に付ける必要があります。本校では、小学部の校外学習から公共交通機関を利用する機会を設けていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、利用機会が激減しています。ぜひ御家庭で外出の際は、公共交通機関を利用する機会を作り、経験を積むことから始めてみましょう。

【お知らせ】11月24日（水）～11月30日（火）授業参観期間となります。詳細は後日プリントで配布いたします。

11月の予定

「小学部報告」 小学部 3 学年主任 稲垣里織

小学部 3 年生は、体育発表会に向けて体育の時間にダンスやサッカーの練習を行いました。サッカーは柔らかいボールを使って物を倒したり、ゴールネットに向かって蹴ったりしました。本番ではゆっくりとボールを転がして物を倒したり、思いっきりボールを蹴って

ゴールを決めたりと、それぞれを出して、発表することができました。



「中学部報告」 中学部主任 小野寺 肇

中学部では、どの学年の作業学習も「事務リサイクル班」「紙工班」「食品班」の 3 班で構成されています。9 月以降、各学年の作業学習の様子を、企業で障害者雇用の経験のある就労支援アドバイザーの方に参観いただいています。作業学習の指導のねらいや作業工程の 3 学年のつながり・系統性についての助言を得て、中学部の作業学習の充実を図っています。

「高等部報告」 高等部主任 竹内 徹

高等部 1 年生は、10 月 8 日（金）に入学してから初めての校外集団活動となる 1 日移動教室を実施しました。徒歩で行けるいくつかの近隣施設を、午前と午後に分けて巡りました。西ヶ原の防災センターで地震や煙体験したり、飛鳥山の大河ドラマ館では見学やお土産購入したり…。自分たちで計画した行程を、夏を思わせる日差しの中、午後の帰路は歩き疲れた様子も見られましたが、久しぶりの行事に、生徒の輝いている目と笑顔もたくさん見ることができました。

日	曜	行事等			
		全校	小学部	中学部	高等部
1	月	安全指導日 避難訓練(地震)	A L T (3)	A L T (1)	
2	火				
3	水	文化の日			
4	木				特体連サッカー大会
5	金				特体連サッカー大会
6	土				
7	日				
8	月				
9	火			社会見学(1)	
10	水	心身健康相談			
11	木				
12	金		校外学習(6)		生徒会 役員選挙
13	土				
14	日				
15	月				
16	火	P T A 役員会	校外学習(2) ①		進路見学会(1) JAL出前授業(2)
17	水	願書配布説明会(高)			
18	木	就労支援アドバイザー 来校(高)	校外学習(2)② 校外学習(5)	進路見学(1)	
19	金		校外学習予備日 (5)		
20	土				
21	日				
22	月	就労支援アドバイザー 来校(小)			
23	火	勤労感謝の日			
24	水	授業参観期間始			
25	木			A L T (2)	A L T (1)
26	金	P T A 役員会			
27	土				
28	日				
29	月				
30	火	授業参観期間終			JAL出前授業(2)